

ブリッジ BRIDGE



社会福祉法人 ゆうかり

66

8
2020

画面を見ながら
太鼓に挑戦！



特集

● 笑顔で過ごせる日々の為に ミニレクリエーション！

〈ゆうかり保育園〉

● 工夫を凝らして室内活動。

〈地域生活支援拠点ゆうかり〉

● 瑞宝太鼓リモート交流会

〈ゆうかり学園〉





4月1日
入学式



食育でエコバッグ作り



色々な形ができたよ



ドキドキワクワクな保育園!



6月2日
ミニレクリエーション



笑顔いっぱい



5月27日
芋の苗植え



大きくなあれ!!



みんなで踊ったよ



一生懸命走りました

ミニレクリエーション

6月に予定していた親子レクリエーションが、コロナウイルスの影響で中止になってしまい、楽しみにしていた子ども達にとってはとても残念でしたが、職員で話し合い、保育園でミニレクリエーションを開催することにしました。今まで練習してきたかけっこやお遊戯を踊り、子どもたちの沢山の笑顔や頑張る姿を見ることができ、私達もとても嬉しく素敵な1日となりました。今はこのような状況ではありますが、子ども達が笑顔で過ごせるよう私達に何が出来るのかを日々考え、1つでも多くの思い出を作っていきたいなと思います。

writer:黒葛 恵理

避難訓練の大切さ

保育園では毎月避難訓練をしています。先日、震度3の地震があった際、すぐに園内放送で避難の誘導があり、子ども達は大人の近くに集まり、手で頭を覆い、避難する事ができました。小さな子ども達が放送や大人の声に耳を傾けて、訓練の時のようにできていたことに感心し、改めて訓練の大切さを感じました。そして、私達大人が声をかけ合い、連携して、子ども達の安全を守れるようにしっかりと訓練していきたいと思います。

writer:森下 和代



リクエスト活動

ジェスチャーゲーム。なにのモノマネしてるか分かるかな。



スケッチ内たんけん

スケッチルールをお勉強しました。



工作

レインボースケッチ。
絵を塗り重ねていくと浮き出てみえます♪



からだを動かして遊ぼう

お玉リレー。
お玉からお玉へ慎重にボールを移します。



クッキング

たい焼き作り。みんなで工程を手分けて
美味しいたい焼きを作りました。



からだを動かして遊ぼう

ドッジボール。ボールがどこへ飛んで行くか。
ちゃんとよけられるかな。



ミニミニゲーム

じゃんけん列車。おとも子どもも盛り上がりました♪



からだを動かして遊ぼう

ふうせんバレー。
ふうせんを落とさないように。集中します。



スケッチホッケー

どちらも負けないように一生懸命です。



リクエスト活動

とんとんずもう。黒い折紙力士が大人気でした。



デザートクッキング

美味しいいちご大福が出来ました♪



みんなで協力して
一枚の壁面を仕上げました

さあ、夏休み。何をしようかな？

コロナで始まった令和2年度の1学期。いつもなら4月の新しいクラスやお友だちと少しずつ慣れていくところで、2度目の休校・・・学校にも行けず、公園にも行けず、ひたすら家の中で過ごさないといけないなんて子どものみならず大人もストレスがたまりました。さあ、夏休み。ほんの少し短くなりましたが、例年通りの夕涼み会（今回は子どものみ参加ですが）からスタートです。

今の子どもたちは、塾や習い事、児童クラブや放デイと毎日忙しくしていますが、スケッチでは活動時間はちょっと頑張って取り組んでもらい、あとはゴロゴロと各々のペースで過ごしています。夏休みの工作プログラムも、宿題としてぜひどうぞ。

保護者の皆様の宿題ノルマもお手伝いするスケッチです。

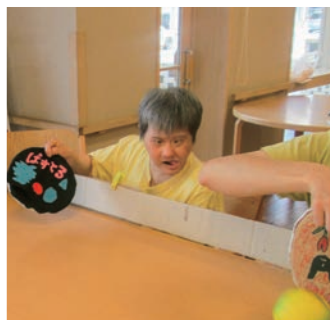
writer:尾前 弥生



2020.6.24 テーブルホッケー
さあ、こい!



ボールを打ち返すと笑みがこぼれる



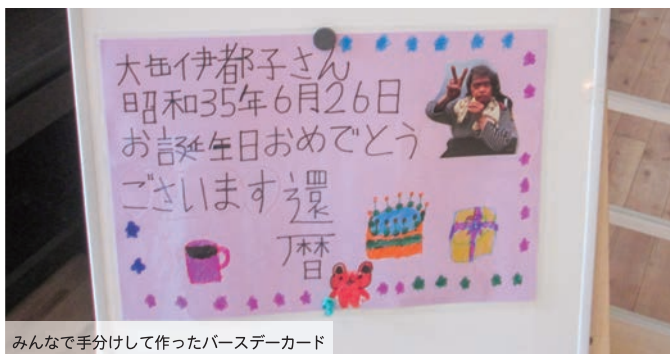
真剣にボールを追っていますねえ



つい、笑っちゃう



6月誕生会
みんなに見つめられてちょっとはずかしい・・・けどピース



みんなで手分けして作ったバースデーカード



恒例の記念写真みんなでポーズ

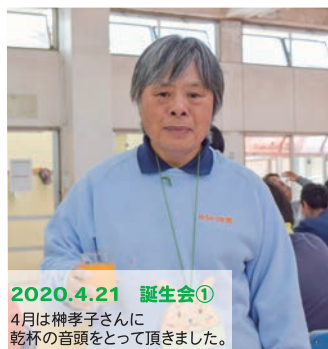
ばすてる 室内活動

このところの「ばすてる活動」は、世界中で猛威を振るう新型コロナウイルスの影響で、室内活動を中心に行なっていますが、みんなで工夫を凝らして楽しんでいます。その中でも6月24日に行った「テーブルホッケー」は時間を忘れてしまいそうなくらい盛り上がりしました。みんなでテーブルを並べてボールがこぼれないように段ボールで囲い、目の前に来たボールをみんなで作った段ボールラケットで打ち返す、ただただ打ち返すだけの

ゲーム。「ルールは?」と思われるでしょうが、結構、集中してヒートアップしちゃうんです。

6月は雨も多い季節ですが、空を見上げ太陽が現れたら、近所の城山展望台まで車で移動して木陰の中を散策したり、誕生会をしたりして楽しく活動しました。

writer:川田 晃一



2020.4.21 誕生会①

4月は榊孝子さんに乾杯の音頭をとって頂きました。



2020.4.21 誕生会②



2020.5.21 瑞宝太鼓交流①

南高愛隣会の方と初交流。太鼓の前に準備万全です。



2020.4.21 誕生会③



2020.4.21 誕生会④

ご馳走をみんなで楽しみお腹もいっぱいです。



2020.5.21 瑞宝太鼓交流②

画面を見ながら実際に太鼓に挑戦！



2020.5.21 瑞宝太鼓交流③



2020.6.3 生活介護班活動の様子①

この日は新聞紙で作った棒を使って体操をしました♪



2020.6.18~19 芋苗植え付け①

まずは植え付け前に畑を耕し下準備。



2020.6.18~19 芋苗植え付け②

一つずつ丁寧に植えていきます。



2020.6.3 生活介護班活動の様子②

腕を曲げたり伸ばしたり...



2020.6.3 生活介護班活動の様子③

時にはポーズを決めながら楽しく取り組んでいます。



2020.6.18~19 芋苗植え付け③



2020.6.18~19 芋苗植え付け④

植え付け完了。収穫できる日が楽しみです。

5/21 瑞宝太鼓交流会

コロナ禍により外出自粛を余儀なくされ、普通に外を歩けるということが当たり前ではなくなる現実に初めて直面しました。それは利用者にとっても例外ではなく、外出を我慢しながら、毎日の手洗いうがい徹底し、感染に気を付けながらこれまで過ごしてきました。外出が出来なくなった反面発展したモノ、それは「リモート」という遠隔での作業です。長崎の南高愛隣会の瑞宝太鼓の協力のもと、リモートでの交流が実現しました。

生活介護事業の利用者を中心に、テレビ画面を通して体操を始め歌や太鼓を教えて頂きとても楽しい交流となりました。今後コロナ禍が終息してもリモートは一般的になり普及していくと思います。ピンチをチャンスに変え、リモートでも利用者が楽しめる新しいプログラムが提供できればと思います。

writer: 松山 竜馬

ゆうかり学園で働いた1年を振り返ってみて

ゆうかり学園に入職し、あっという間に1年が経ちました。振り返ってみると、以前まで老人福祉施設でしか働いたことのない私は入職当初、利用者さんとの接し方や業務がしっかり出来るだろうか？やっていけるのだろうか？等の色々な面で不安が沢山ありました。しかし日が経つにつれ、利用者さんが毎日挨拶や声をかけて下さり、色んな活動場で接する中で不安な気持ちが徐々に解消されました。4月からは担当する利用者さんが変わり、係等の業務も増えています。まだ分からない事もありますが、頑張っていきたいと思います。

writer: 前岡 麻樹

今回還暦になられたYさんにインタビューしてみました！

- Q1. 今頑張っていることは何ですか？ A. ぽおくしょぶ遊花里で、餃子の修正の仕事を頑張っています。
- Q2. 趣味は何ですか？ A. 塗り絵が好きです。
- Q3. 今までで一番の思い出は何ですか？ A. 行先はあまり覚えていないですが、みんなで旅行に行ったことです。
- Q4. 今後したいことや頑張りたいことは何ですか？ A. 裁縫に挑戦してみたいです。
- お答え頂き、ありがとうございました。還暦おめでとございます。今後も元気に活躍されてください。

writer: 大平 理紗

長寿祝い

古希です！



Iさん
S25年生まれ

還暦です！



Oさん
S35年生まれ



Yさん
S35年生まれ

新入社員

新入職員コメント

ご縁あり、ゆうかり学園に入職致しました。利用者の方々と楽しい時間を共有出来たらと思っております。宜しくお願い致します。

ゆうかり学園 永山真知子(R2.4～)

退職

お世話になりました。

●地域生活支援拠点ゆうかり
生活支援員／勤続13年 内 晴江

監事を務めるにあたって

社会福祉法人ゆうかり 監事・堀ノ内康丈税理士事務所 所長 堀ノ内康丈

税理士業務で得た知識を 生かしながら

皆様こんにちは、監事の堀ノ内と申します。

2017(平成29)年6月より監事に就任して、はや3年が過ぎました。私が監事を拝命したきっかけは水流源彦理事長より、監事をしてもらえないだろうかご依頼を受けたからですが、高校の先輩からのお願いでしたので快くお引き受けさせていただきました。しかしながら社会福祉法人の監事を務めた経験がありませんでしたので、私に務まるだろうか?と心配でした。税理士の仕事をしておりますので会計の知識についてはそれなりに自信がありますが、社会福祉法人の運営については全くの素人です。監事を引き受けてみたもののいったい何をすればよいのだろうか、インターネットで「社会福祉法人 監事 役割」で検索してみたほどです。調べてみると、「監事は、①理事の職務の執行を監査し、監査報告を作成しなければならない。②理事の不正等を発見した場合は、理事や理事会、評議員会に報告義務がある。③理事会に出席し、必要があるときは、意見を述べなければならない、など」なるほど、とにかく責任重大であることがわかりました。それから

今日まで、任されたからには税理士業務で得た知識を生かしながら“ゆうかり”の運営のお手伝いをさせていただき、そして共に成長していければという思いで監事に携わっております。

社会福祉の大切さを 日頃から感じている

ところで、監事を引き受けた理由は、水流源彦理事長が高校の先輩だったためとお話しましたが、もう一つ理由がございます。それは私自身が「障害者(4級)」であり、社会福祉の大切さを日頃から感じている一人だからです。私は幼いころから右耳はほぼ聞こえなかったのですが、左耳は正常だったので不自由なく生活しておりました。ところが30歳前ごろから左耳の聴力に変化が生じ、34歳で税理士として独立開業した後、37歳ごろから急激に左耳の聴力が悪くなり補聴器が欠かせなくなりました。会話は静かなところでしか聞き取れませんし、会議や研修会など遠くの方の話はほとんど聞き取れません。調子が悪い日はめまいが発生し、車の運転に支障をきたすため打合せなどをドタキャンせざるを得ないこともありました。独立して、さあこれからというときに税理士としてやって

いけるか不安な日々が続きました。ですがそれから7年、今でもこの仕事を続けることができています。それは顧問先や関係者の方々のご理解とご協力により、従業員を介した業務確認や会話中のメモやメールなどを多用しながら仕事ができるからです。税理士会の役員なども拝命しておりますが、理事会などの会議で聞こえなかった議題などは後でフォローして頂いております。もちろん“ゆうかり”の理事会でも同じです。そういう日々の生活において、ハンディがあっても周りの方のフォローがあれば充実した生活や仕事ができることを身をもって実感しております。ですから「今度は私が何かできることをしなければならぬ」という気持ちで、監事をお引き受けさせていただきました。

今後もさらに地域貢献できるよう

新型コロナウイルスの影響で大変な時期ではございますが、「社会福祉法人ゆうかり」が今後もさらに地域貢献できるよう監事を務めさせていただきますので、どうぞ宜しくお願いいたします。



プロフィール

堀ノ内康丈税理士事務所 所長 堀ノ内康丈

1974年9月3日生/寅年/おとめ座

【趣味】ゴルフ

「リモート応援システム」をご存じでしょうか？

新型コロナウイルス感染症の関係でスポーツやコンサート等無観客での開催が多いこのご時世、家にいながらもスマートフォンやパソコンからリモートで歓声を届ける事ができる画期的なシステムが導入されつつあります。私の好きなサッカーでも導入され、「歓声」以外にも「拍手」や「激励」の声が試合会場のスピーカーを通して選手に届けられています。このシステムは元々、怪我や病気で入院中の方や子育てに忙しい方、高齢や障がいなどさまざまな理由で会場に足を運べない方のために開発されたそうです。伝統を大切にしながらも時代に合った変化を取り入れることの大切さを改めて学びました。

writer:松山 竜馬

= Event =

🏠 ご家族も参加いただけます 📍 地域の方々も参加いただけます

	ゆうかり学園	ゆうかり保育園	地域生活支援拠点ゆうかり	スケッチ
8 月	8日～夏季休暇 誕生会	1年生同窓会 誕生会 参観ウィーク（11日～15日）🏠	夏野菜収穫	第1週 夏休みプログラム：水遊びなど 第2週 夏休みプログラム：スケッチクラブなど 第3週 夏休みプログラム：工作など 第4週 夏休みプログラム：クッキングなど 第5週 夏休みプログラム：ソーめん流しツアーなど
9 月	いつまでも元気会	そうめん流し 誕生会 参観ウィーク（1日～5日）🏠	秋・冬野菜植え付け	第1週 スケッチサイエンス：音実験 第2週 ミニミニゲーム：押しずもう 第3週 からだを動かして遊ぼう：風船リフティング 第4週 十五夜クッキング：ごまだんご 第5週 ミニミニゲーム：ジェスチャークイズ
10 月	十五夜 誕生会	内科検診 親子遠足 参観ウィーク（19日～24日）🏠 誕生会	秋の全体健診	第1週 ミニミニゲーム：ジェスチャークイズ 第2週 からだを動かして遊ぼう：障害物リレー 第3週 ハロウィーン：飾りつけ・工作 第4週 ハロウィーン：ミステリーツアー 第5週 ハロウィーンクッキング

※新型コロナウイルス感染症の影響で、予定が変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

発行責任者
ブリッジ編集委員会

理事長 水流 源彦
松山 竜馬・大平 理紗・塚田 詞子（ゆうかり学園）大前 希望・森重 めい（ゆうかり保育園）
尾前 弥生・八瀬尾 理恵（スケッチ）鳥丸 聖也・川田 晃一（地域生活支援拠点ゆうかり）

ゆうかり学園 〒891-1201 鹿児島市岡之原町1005番地 TEL 099-243-0535 FAX 099-243-0520
ゆうかり保育園 〒891-0116 鹿児島市上福元町5828番地 TEL 099-263-1775 FAX 099-263-1776
地域生活支援拠点 ゆうかり 〒890-0014 鹿児島市草牟田1丁目8-7 TEL 099-813-7183 FAX 099-813-7176

